

山本通産

2018年に創業100周年を迎える山本通産

(y t c)は、世界有数

の大手化学メーカーの顔料・染料の色材を中心とした化学品や、色に関連する精密機器などを幅広く取り扱う。顧客からの要望にトータルソリューションで対応する「色と光の専門商社」として、業界内でも存在感を放っている。

第5次3カ年計画の初年度にあたる16年は過去

“攻めの提案” より強化

計画最終年となる18年を增やし、より幅広いニーズをキャッチする体制が整った。

目を迎え、攻めの提案”

をより強化。その一つが

取り扱い商品を紹介するだけでなく、顔料専門商

に全社員参加型のブランド

ディングプロジェクトを

発足した。y t cブランド

の価値向上を目的に、

社として長年のノウハウ

を生かした加工ビジネス

や、オリジナルの色彩情

報を提案する「カプープ

の取り組み方をデザイン

する。100年企業にふ

さわしいブランド」(同)

いたが、最後まで気を抜かない(小野恒二社長)。

盤作りだ。一方、社長直轄の市場開発プロジェクトにおいては次世代に向けた事業の早期事業化を計画している。今年創立20周年を迎えたy t cタイをはじめ、東南アジア・東アジアの7つの国・地域8拠点の連携を強化し、積極的にグローバル化を図ることで日本のy t cからアジアのy t cを目指す。